

在校生・卒業生・保護者・教職員

進路通信 2015/03 後期

北海道釧路湖陵高等学校進路指導部

◆特集 勉強によって「自分をつくる」

現在、卒業した 3 年生が、国公立大学の後期日程の結果を待っています。今年の後期日程は 3 月 12 日に行われたのですが、前日の 11 日は、大荒れの天候となりました。さらに前日の 10 日も航空機に欠航があいつぎ、大変な状況でした。しかし、天気予報を見て担任の先生方も卒業生達も、迅速に、かつ臨機応変に対処したおかげで、受けたくて受けられないという生徒は、いませんでした。やはり、試験日に対し、余裕をもって旅程を組むこと、天気の状態を見て臨機応変に対応することの大切さを改めて痛感した、後期日程試験でした。

中には、飛行機が飛ばず、急遽、予定より 1 日早く出発し、東京方面まで列車で行った受験生もいました。受験先までの旅程を組むのは、個人の責任で行うことになります。新 3 年生は、覚えておいてください。

□1 後期日程までのスケジュール

さて、卒業した 3 年生の受験スケジュールを見ながら、後期日程試験の特徴を今一度確認したいと思います。

【平成 27 年度入試（卒業した 3 年生の入試）の日程】

・国公立大学の前期日程	試験日	2 月 25 日
前期日程	合格発表	3 月 1 日～10 日（大学によって異なります）
中期日程	試験日	3 月 8 日
後期日程	試験日	3 月 12 日
中・後期	合格発表	3 月 20 日～23 日

ご承知のように、国公立大学には、前期・中期・後期の 3 つの日程があり、前期日程に合格し、入学の手続きをした場合は、中期日程・後期日程の受験資格がなくなります。仮に受けたとしても合格者からは除外されます。前期日程で 3 月 9 日に合格発表がある大学と、中期日程の大学と、後期日程の大学とを併願したとします。本命の前期日程の試験結果を気にしつつ、3 月 8 日に中期日程の試験を受け、次の 9 日に前期の合格発表となります。しかし、残念にも、ここで不合格になった場合、12 日の後期日程を受けに行かねばなりません。遅くとも 10 日には出発しなければなりません。9 日に前期日程の試験結果を知り、10 日にはすでに後期日程の受験に出発しなければならないという過密スケジュールになります。当然、10 日に出発する旅程の切符や宿泊先は、事前に押さえておく必要があります。

こんな例を出すと、大変そうだから後期日程は受けたくないという新 3 年生がいても不思議ではありません。しかし、後期日程も立派な国公立大学の入試です。こんなスケジュールだからこそ、欠席する受験生も多いのです。受かっている私大に行こうと思う受験生も多いのです。さらに、合格発表から、入学までの日程が短いことも大変だと感じてしまう原因のようです。しかし、全国の受験生が同じ日程で動くのですから、無理などということはありません。国公立大学の日程が、こうなっている以上、それに立ち向かえる「自分」を意識的に作っていかねばなりません。そこに春休みの過ごし方のヒントがあるのです。

□2 入試日程に負けない「心」をつくるために

①春休み中に、自分の進路についてもう一度よく考え、調べ直すことをおすすめします。

何のために、大学に行くのか、そういう基本的なことをきちんと考え直すには、絶好の機会です。進路通信の前号でも書きましたが、大学のアドミッション・ポリシーなども確認してみましょう。

→合格したいという気持ちが、全ての原点になります。

②保護者の方と進路の話を是非してください。本音で。最初から私立大も進学可能と言ってしまうと、勉強しなくなるのでは、ということをおそれて、「私大はダメ」とおっしゃる保護者の方もいると思いますが、受験生は、お金についての保護者の話は、かなり真剣に受け止めているように感じます。私大受験の可否については、受験作戦全体に影響する大切なことです。

→3 年生の秋に成績が伸び悩む生徒は、意外と保護者と、本音で真剣に話し合えていない受験生が多いように感じます。これはあくまでも、私見ですが。

□3 入試日程に負けない「習慣」をつくるために

①メリハリをつけた勉強を

先ほど述べた、後期日程のスケジュール等、受験のスケジュールを乗り切り、合格を手にするためには、「気持ちの切り替え」が必要となります。それを、育てる一つの方法として、「だらだら勉強」「ながら勉強」をやめることです。春休みですから、部活動にも気合いが入ることでしょう。勉強の時間、部活動の時間などをきちんと区切り、メリハリをつける勉強をすると、「気持ちを切り替え」る力が少しずつ付いてきます。

②連続した学習時間を確保せよ

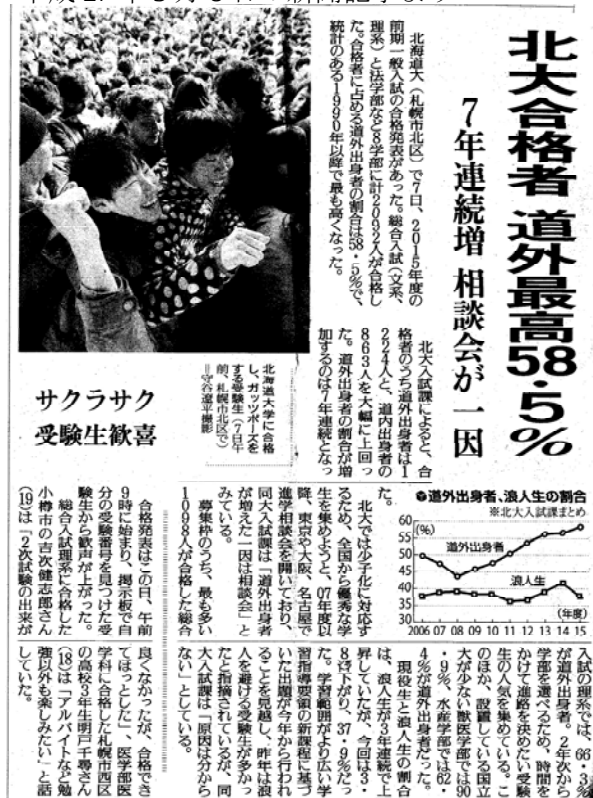
平常日は、まとまった学習時間を取りづらく、30 分程度の学習を積み重ねている人もいることでしょう。しかし、本番では最低でも 60 分、長いところでは 180 分の試験を課す大学もあります。試験時間、集中できる「体づくり」も大切です。こういうことを意識した学習は、春休みにこそ頑張らねばなりません。ある程度まとまった時間連続して勉強してみることが大切です。そして、そしてそれを、春休み中続けることです。

2 年生の勉強合宿において、連続した学習時間が長く設定されているのも、1 年生の勉強スプリングキャンプにおいて、英語のリスニングが夕方に実施されるのも、試験時間を意識しているからだと思います。（大学入試センター試験において英語のリスニングは、17：10～18：10 という時間帯に行われます。）

□4 おまけ

特に難関大学を目指す新 3 年生へ。英数国の大切さは言うまでもないのですが、理系なら、理科を文系なら地歴を 1 科目でもいいから、早く完成に近づけることです。どこまで春休みに進められるかによって、合格の可能性も変わりますよ。

平成 27 年 3 月 8 日の新聞記事より



春休みの勉強計画

（ ）年（ ）組（ ）番（ ）

■春休みの計画を考える

①春休みに達成したい目標を決める。

②各教科で取り組みたい（取り組まなければならない）ことを箇条書きにして整理する。

【教科・科目名】

使う教材	内容（ページ数など）

【教科・科目名】

使う教材	内容（ページ数など）

☆欄は作りましたが、全教科、同じ時間勉強せよという意味ではありません。個人の作戦にゆだねます。

【教科・科目名】

使う教材	内容（ページ数など）

【教科・科目名】

使う教材	内容（ページ数など）

【教科・科目名】

使う教材	内容（ページ数など）

★この内容をどんな形で実行するのか、1日ごとの計画は、各自で作成してみよう。